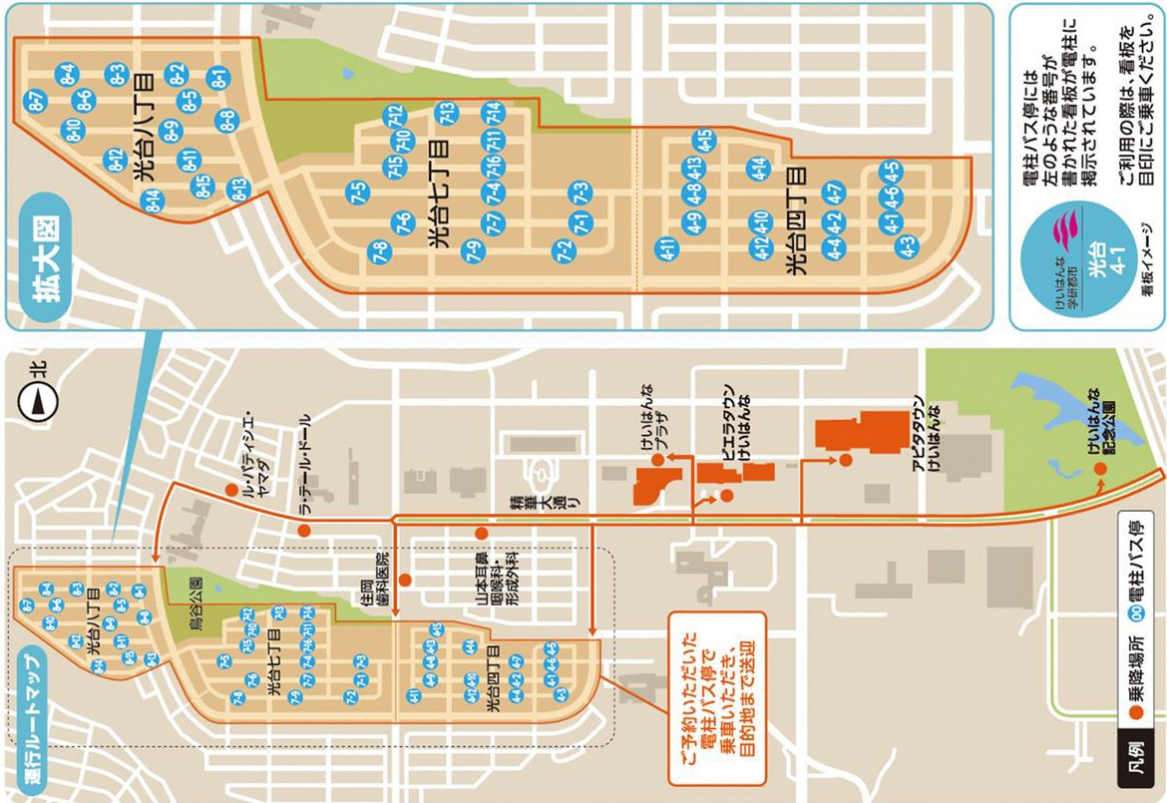


ラストワンマイルモビリティ実証実験の概要

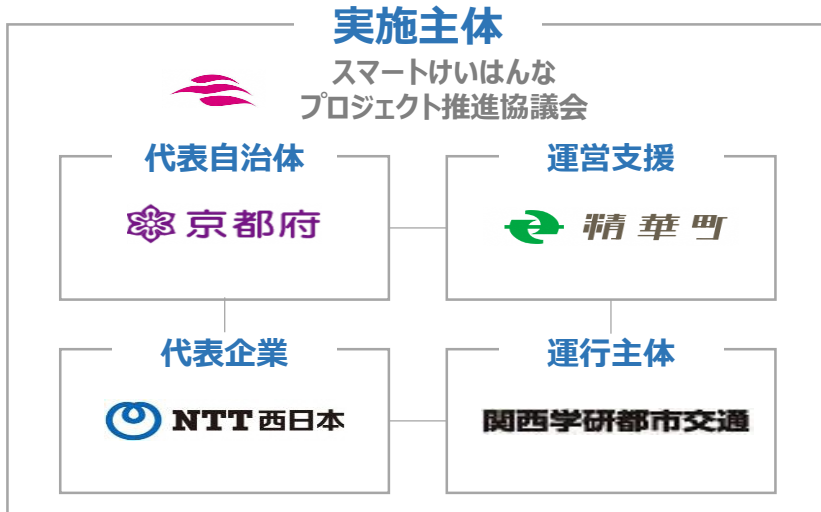
スマートけいはんなプロジェクト推進協議会では**令和2年11月24日～12月18日**に光台4丁目、7丁目、8丁目の一部を対象として、自宅付近とピエラタウン、アピタ間を予約制の乗合方式で送迎する実証実験を実施しました。**車両の運転はタクシードライバーが担当**しました。

運行ルート



実施体制と役割

今回の実証では、スマートけいはんなプロジェクト推進協議会を実施主体として、以下の4者が連携して実証実験に取り組みました。



- ・京都府/精華町
【住民コミュニケーション】
住民、自治会への取組み意義の説明
スマートシティ関連事業の円滑な実施
- ・関西学研都市交通
【運行サービス】
地元密着型の運行サービスの実施
ラストワンマイル事業を通じた収益の確保
- ・NTT西日本
【サービス企画・システム提供】
住民のニーズに即したサービスの設計
オペレーションノウハウの獲得
大型・小型商業施設のニーズ把握

ラストワンマイルモビリティ実証実験の結果

実験の様子

光台4、7、8丁目に電柱バス停を設置し、精華大通り周辺の商業施設等に乗降ポイントを設置して運行しました。



電柱バス停



迎えに来た車両



ビエラタウンで待機する車両

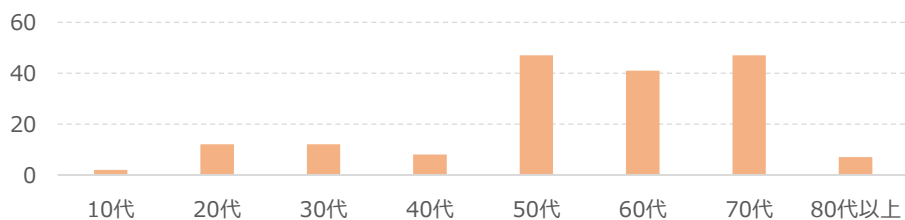
実験の結果

50代~70代の方のご利用が多く、利用者満足度は100%と好評な結果でした。また、Web予約がとても多く、乗りたいときに気軽にご利用いただけました。

実証に関する 基礎データ

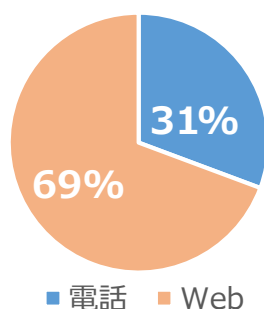


年代別の利用回数



その他の 結果

予約方法



50代 女性
現在、**車を2台持っている**が、ラストワンマイルモビリティがあれば**1台処分するかもしれない。**

70代 女性
免許を返納しており、**自宅からバス停までが遠い。**ラストワンマイルモビリティは**自宅近くで乗り降り**ができるのでとても便利。